

2015年10月27日

## 株式会社丸井グループ「大宮店店長 阿部和美」が「イクボスアワード2015」グランプリを受賞しました

株式会社丸井グループ(本社:東京都中野区、代表取締役社長:青井浩)で小売・店舗事業をおこなう、株式会社丸井(本社:中野、取締役社長:中村正雄)の大宮店 取締役店長阿部和美は、このたび、厚生労働省が主催する「イクボスアワード2015」においてグランプリを受賞いたしました。

今回の受賞は、「部下の主体的な頑張りを引き出すマネジメントの実践」、「育児休職復職者との面談など、部下の状況に配慮した対応」、「自ら定時退社を実践し、残業しない風土づくり」、「多様性推進委員会(※1)リーダーとして、男性育児休職取得を全社的に推進」などの取組みが、結果として男性従業員の育児参加を後押ししたことが評価されたものです。なお、当社グループは昨年、「イクメン企業アワード2014」でも特別奨励賞を受賞しています。



※1「多様性推進委員会」：当社グループ横断の管理職メンバーで構成し、「生涯を通じて活躍できる働き方の検討」、「女性の意思決定への参画を増やす」ことを目指し、取組みを進行中。

※1「多様性推進委員会」：当社グループ横断の管理職メンバーで構成し、「生涯を通じて活躍できる働き方の検討」、「女性の意思決定への参画を増やす」ことを目指し、取組みを進行中。

<表彰式>



受賞企業の皆さまと記念撮影(前列 右が阿部店長)



賞状と盾を授与される阿部店長

### ■イクボスアワードについて

「イクボスアワード」とは、働きながら安心して子供を産み育てることができる労働環境の整備推進を目的に、「イクメン企業アワード」とともに厚生労働省が「イクメンプロジェクト」の一環として実施している表彰制度です。**部下の仕事と育児の両立を支援する管理職＝「イクボス」**が表彰対象となります。

当社グループでは、中期経営計画において「多様性を活かし、活力があり、生産性が高く、革新を起こしやすい組織の確立」を掲げており、その一環として意思決定の場への女性の積極的な参画促進や、男性の育児休職取得などを指数化し、目標達成に向け取組みをすすめております。女性の活躍の重点指標としては、「女性イキイキ指数(下記※2)」(＝「意識改革・風土づくり」「女性の活躍推進」の2つの視点から項目ごとに「見える化」したものを)を設定し、目標数値を掲げております。当社グループは、今後も引き続き、男女問わずイキイキと働ける職場環境づくりをめざしてまいります。



※2「女性イキイキ指数」

	2014年 3月期	2015年 3月期	2021年 3月期(目標)
<b>意識改革・風土づくり</b>			
女性の活躍浸透度	37%	60%	100%
女性の上位職志向	41%	64%	80%
男性社員育休取得者率	14%	54%	100%
<b>女性の活躍推進</b>			
育児フルタイム復帰率	36%	55%	90%
女性リーダー数	545名	576名	900名
女性管理職数	24名	28名	55名
女性管理職比率	7%	8%	17%



<ご参考>

・丸井グループ共創経営レポート → <http://www.0101maruigroup.co.jp/ir/i-report.html>

■丸井グループの概要

商号：株式会社 丸井グループ

本社所在地：〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2

代表電話：03(3384)0101 FAX 03(5343)6615

URL：<http://www.0101maruigroup.co.jp>

社長：青井 浩

店舗数：マルイ24店舗、モディ3店舗

主な関連会社：(株)丸井、(株)エポスカード、(株)エイムクリエイツ ほか